

## 報告の目次

1. 始めに
2. 東南アジア諸国における人々の移動・少子化・高齢化の現状
3. 人々の移動の高まりと社会の変化
4. 移動の高まりと少子化・高齢化対策

### いわゆる 30 パーツ医療制度における高齢者医療・福祉の位置付けと課題

河森正人 (大阪大学)

いわゆる 30 パーツ医療制度 (UC) の「人頭割予算 (capitation)」は、医療を受ける「個人の権利」と、健康を増進する「集団 (コミュニティ) の責務」という二つの論理をそのなかに埋め込んでいる。タイ人にとっては「サーン・スム・スッカパーブ (health promotion)」と、予算局による人頭割予算の伸びの抑制は、コインの表裏として導入当初の 30 パーツ医療制度を特徴付けた。しかし、「個人の権利」の行使の増加 (少なくとも短期的な) に抗しきれず、制度の結果として、そのツケ (つまり赤字) は国家ではなく医療機関に回った。2006 年 9 月のデータ後、国家は人頭割予算の大幅引き上げというかたちで増え続ける「個人の権利」の行使を直認したが、新政権になって修正を余儀なくされつつある。結局、長期的にみて、ツケは自治体の copayment やコストの安いヘルス・プロモーションで解消していく、つまりコミュニティの負担ないし責務の強調という方向で行き着かざるを得ないと考えられる。こうした大状況を踏まえたうえで、高齢者医療・福祉の位置付けと課題を検討する。

まず、医療機関内治療サービスについては UC 導入当初からの人頭割予算 (「外来サービス (OP)」、「入院サービス (IP)」) における各県人口の年齢構成 (高齢者の比重) の反映に加えて、「生活習慣病・高額医療管理プログラム (Disease Management Program)」の導入 (2005 年) が、「予防的サービス (PP)」のなかの「医療機関内予防的サービス (PP Facility)」については、「高齢者健康増進・疾病予防プログラム」や「脳血管障害早期治療システム開発プログラム」の導入 (2008 年) が判明され、徐々に高齢者対策にシフトしてきている。

次に、コミュニティ内サービス (予防・健康増進、リハビリ・介護) であるが、UC の制度では、国民健康保障事務局

(NHSO)、自治体、住民の「マッチング・フアンド」方式による「タムボン健康基金」を 2006 年から順次導入している。ただし、そのサービス供給体制について、NHSO は上から型こめる政策的意図はなく、むしろ地域社会のニーズに応じた自発的な展開を奨励しており、これを「ナワッタガム (改良) 運動」と称している。その多様な事例群を相互比較し、高齢社会に向けた伝統的共同体の再構築のプロセスを描き出すことが今後の課題となろう。報告では、ヤソートン県パーティウ郡タムボン・シーターンやサムットソクラーム県ムアン郡タムボン・ターイハートなどの先進的事例を紹介する。UC におけるコミュニティ内サービス (予防・健康増進、リハビリ・介護) の供給については、①財政的資源としての「タムボン健康基金」、②人的資源としての「保健ボランティア」、③コーディネーターないしアドボケートとしての「保健所」という三者体制が想定されていると考えられる。

UC における高齢者向けサービスについては、このような制度設計になっているが、実施にあたっては様々な障害が存在している。ラーチャブリー県ポーターラム郡タムボン・タムセーンの保健所までの聞き取りによれば、コミュニティ病院から下りてくる「コミュニティ内予防的サービス (PP community) 予算」の配分が選定傾向にある。コミュニティ病院の外来サービス支出の増加 (持ち出し) の煽りであろうと考えられる。UC 全体でみて、2007 年以降の人頭割予算の大幅引き上げは「外来サービス (OP)」と「入院サービス (IP)」予算項目の急増によるものである。したがって、「予防が治療に先行する(サーン・ナム・ソム)」という UC の理念は、いまのところ効果を挙げていないばかりか、「治療」が、コミュニティ内「予防」の呼び水となるはずの「コミュニティ内予防的サービス (PP community) 予算」を圧迫するという構造的矛盾を内包しているといえる。

### 「コンタオコンケー (老人)」から「プー・スン・アユ (高齢者)」へ——タイ北部ナン県における高齢者の活動

馬場雄司 (京都文教大学)

タイでは、老人をコンタオ・コンケー (Khon Tao Khon Kae) と呼んできた。この用語は、伝統的知識を持つ者というニュアンスを含んでいる。しかしながら、1982 年の World Assembly on Aging 以後、60 歳以上の者を指す公的用語として、プー・スン・アユ (Phu Sung Ayu) が用いられるようになった。プーは者、スーンは高い、アユは年齢を意

## 研究会報告

東南アジア学会会報

味し、文字通り「高齢者」を意味する。これ以後、政府はこの「プー・スーン・アーユ」とカテゴライズされた人に対して、医療・福祉サービスを行うようになった。1989年には、全国高齢者協議会が設立され、県ごとに支部をもち、郡区、村の各行政レベルの高齢者クラブ（チョムロム・プー・スーン・アーユ）を統括するとされている。

1980年代後半以降、タイは急速に経済成長をとげたが、地域の知恵の見直しも全国的に叫ばれるようになった。1990年代になると、民主化政策の進展により、文化政策においても地方分権がみられるようになり、地域の知恵が国民文化の重要な部分と考えられるようになる。そして、伝統的コミュニティの崩壊による伝統の継承機能の喪失が叫び、政府は、老人の役割の見直しを考えるようになった。

本発表で扱う北タイ、ナン県ターワンパー郡のタイ・ルー村落においても、1990年代、コミュニティおよび家族の崩壊が叫び、老人の役割も変化している。このことは、3年に1度行われてきた守護霊祭祀における老人の役割にもあらわれている。1990年代前半、守護霊祭祀は、地域開発や観光と結びついて肥大化し、伝統的な老人の役割は衰退していった。1990年代後半になると、保健センターの指導をきっかけに成立した「高齢者健康増進グループ」が村前でエアロビクスを行うなど、「プー・スーン・アーユ」の名を冠した新たなグループが守護霊祭祀の中に登場した。このことは、守護霊祭祀における「コンタオ・コンケー」の役割が「プー・スーン・アーユ」の役割に再編されたことを表わしているように思われる。

守護霊祭祀の変化における老人の役割の変化の背景には、平均寿命の伸張、子どもの数の減少などによる生活の中での老人の役割の変化があり、新たな生きかたを求める人々も増加した。このことはまた、近年の一村一品運動の中での老人の役割、2004年から3年間こわたって行われた「家族の力強化計画」の課題の一つでもある「老人から若者への伝統の継承」の中にもみられる。ここに国家の福祉政策と文化政策の影響が強くみられるが、しかし、同時に、老人たち自身の工夫によって自らの活動領域を切り開こうとする動きがみられる。

### 未婚を生きる女性

宮原曉（大阪大学）

セブの中国系住民を調査していて気づくことの一つに、年

輩の独身女性が目立って多いことがあげられる。こうした独身女性は、「両親に従順」といった結婚前の女性の理想像を体現し、生涯独身を貫くことで中国系住民の社会関係の周縁に位置づけられる。他地域の場合と同様に、セブの中国系住民の女性の社会的地位は、結婚後、婚家においてかたに子孫を得るか（子供の数と家庭での教育のあり方）にかんがりの部分左右される。このためチャイニーズの女性たちが未婚のまま年齢を重ねることは、社会のなかで存在基盤を欠いていることを意味する。

本報告では、女性の位置づけを、主として商業社会における〈家〉との関連で概観した後、セブにおいて多くの未婚女性が生まれ出される背景について考察する。そのうえで中国系の女性にとってのもう一つの老後の生き方である寡婦の場合と対比させることで、女性と〈家〉の関係について老いの問題と絡めつつ論じてみたい。

セブの中国系住民の間に多くの年若い未婚女性が生まれる直接の原因は、娘の結婚に対する上位世代の過度の干渉にある。中国系とフィリピン系の通婚など、いくつかの「好ましくない」とされる結婚を回避するために、両親は結婚適齢期にある娘を過度に監視するが、それは中国系の男性ととりわけあまり裕福ではない男性をフィリピン人女性との結婚に向かわせ、結果的に多数の中国系の未婚女性を生み出す。

未婚の女性たちは、生家における家長の権威に従順であり続けるという意味で理想の娘像を体現していると言える。しかしながら、同時にこれらの独身女性たちは、生家と婚家においても、父系的系譜の継承に関与し得ないことで、チャイニーズの人間関係の周縁部に追いやられる。未婚の女性たちは、両親が健在であるときには両親と同居をともにするものの、両親が亡き後、彼女たち自身の住居を持つことはなく、男性の兄弟の住居を転々として、仏教寺院のなかに住み込んだりする。未婚の女性は、両親に従順であるというチャイニーズの理念を体現したがために、婚家における父系的系譜の継承から排除されるのである。

こうした未婚女性のあり方は、中国系の寡婦とは対照的である。セブの中国系の寡婦たちは、父系出自集団や祖先祭祀に対して創造性と破壊性の両面を備えながら、夫亡き後の〈家〉の分裂を回避し、父系的系譜を求心力をもたらす。チャイニーズの女性は、寡婦となることで婚家への求心力を与え、大規模な〈家〉の組織化に寄与する。同時に寡婦は、系譜関